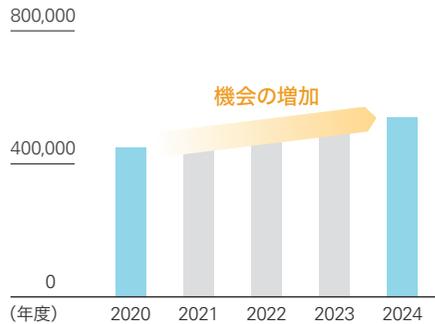


現在の事業環境とポートフォリオの変遷

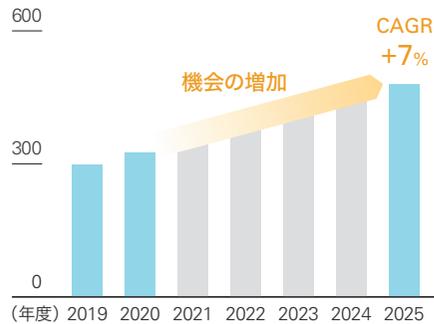
半導体市場(100万ドル)



取り組み課題

微細化
構造・工程の複雑化
基幹産業としての社会的価値

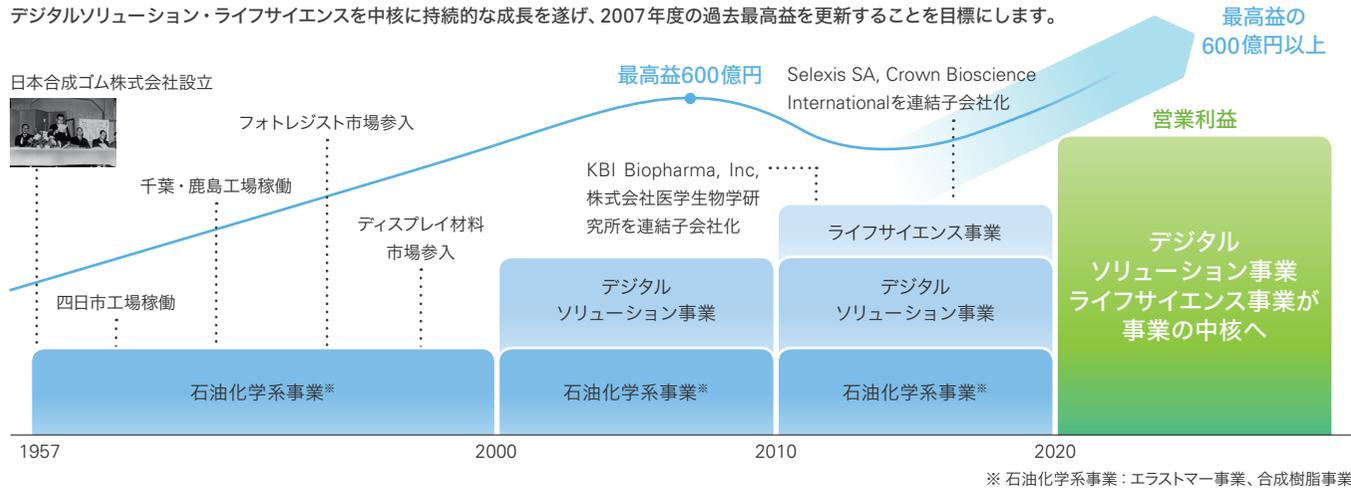
バイオ医薬品市場(単位:10億ドル)



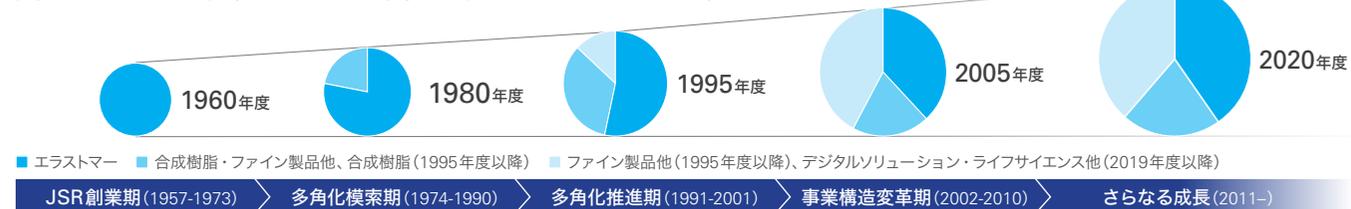
取り組み課題

高齢化社会
個別医療
医薬品開発の効率化

デジタルソリューション・ライフサイエンスを中核に持続的な成長を遂げ、2007年度の過去最高益を更新することを目標にします。



事業ポートフォリオの変化(円の大きさは売上高/売上収益の大きさを表しています。)



現在の事業環境について

半導体材料事業では、半導体の製造工程に不可欠な材料を提供しています。半導体は、電子デバイスやデータセンター、自動運転などの基盤であり、AI、IoTなどを通じたデジタル化により、スマート社会に必要な不可欠な成長産業です。半導体の微細化、チップの小型化、高性能化、それに伴う半導体構造の複雑化など、技術革新は続きます。JSRグループは技術革新に伴い生まれた新たな素材や技術の市場に貢献します。ライフサイエンス事業では、自社開発の材料、CRO事業、CDMO事業、診断薬事業を展開し、バイオ医薬品市場向けに幅広く材料やサービスを提供しています。バイオ医薬品市場は、高齢化、個別化医療への対応、開発時間短縮やコスト低減のニーズの高まりにより技術革新が進んでおり、当社グループは独自の技術を活用し、グループ間のシナジーを創出しながら事業を展開しています。

これからの展開

JSRグループは技術により新たな事業を生み出し、顧客や社会の課題を解決し、より社会を豊かにしていくことを使命としています。JSRは合成ゴム製造会社としてスタートし、合成樹脂事業を展開、2000年代にはデジタルソリューション事業への多角化を果たしました。2010年代にはライフサイエンス事業への事業投資に積極的に取り組み、第3の柱へと成長させました。2024年度に向けた経営方針として半導体材料事業を中心とするデジタルソリューション事業とライフサイエンス事業に注力し、優れた品質の製品やサービス、きめ細かい顧客サポートにより事業の価値を増大させていきます。